
米国の知的財産概況 ～統計情報～

2025年1月

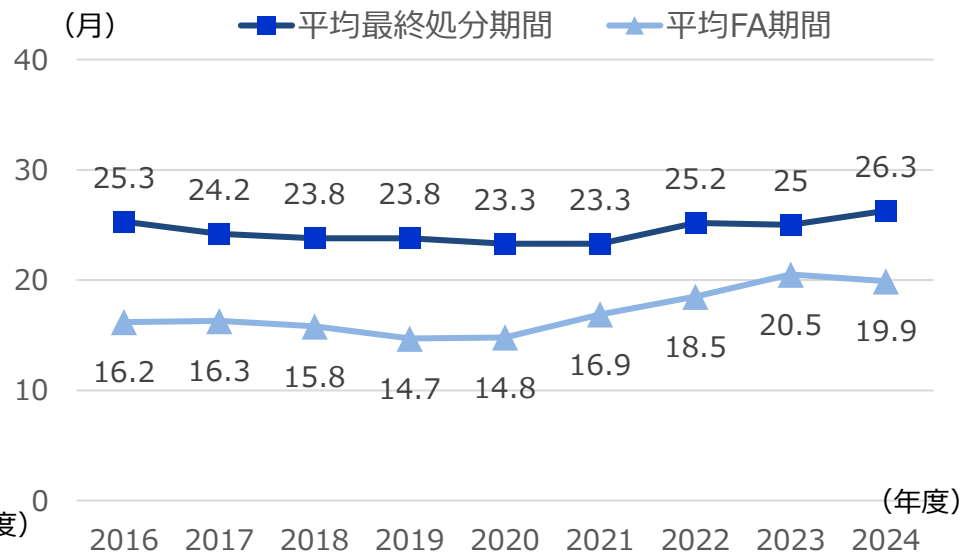
ジェトロ ニューヨーク事務所

JETRO

Japan External Trade Organization

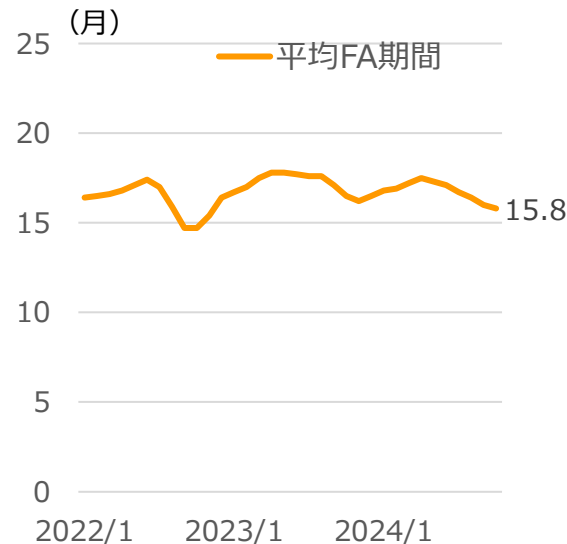
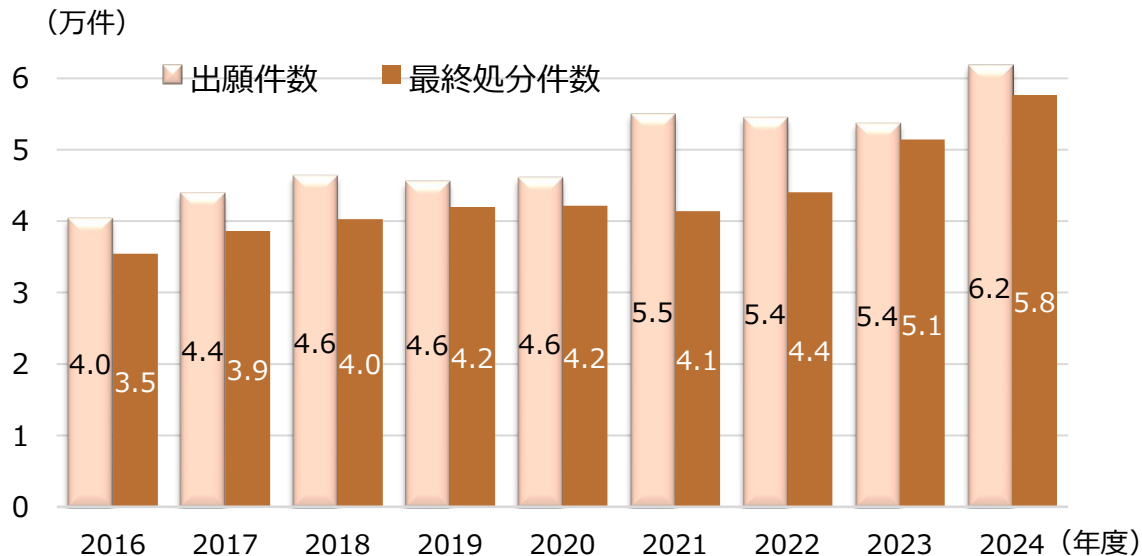
米国特許出願件数

- 2024年度の出願件数は前年度比0.7%増の598,982件。
- 新出願が3,837件増加し、増加傾向を維持。
- 平均FA期間は19.9か月に短縮も、平均最終処分期間は長期化。



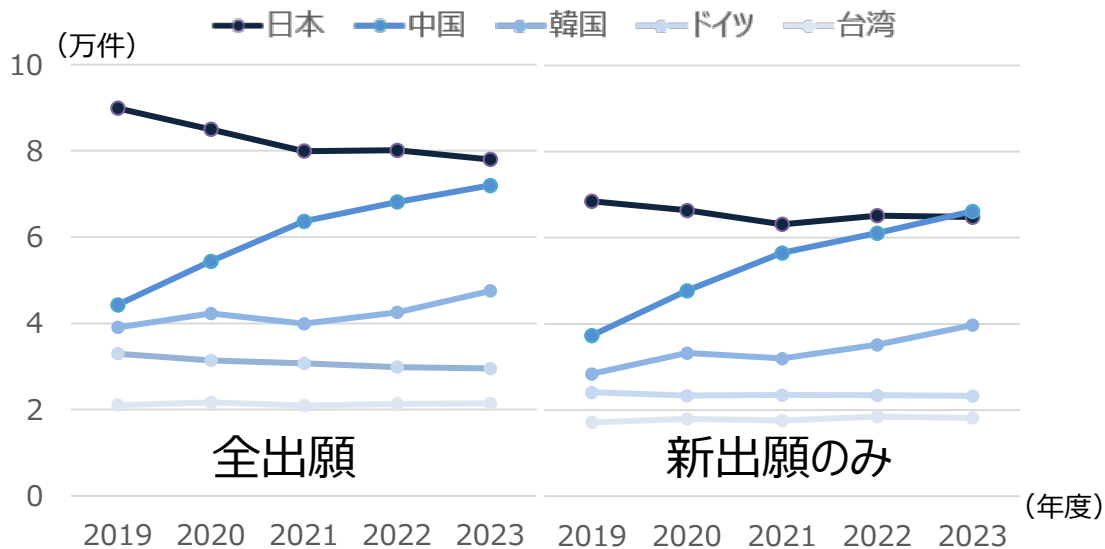
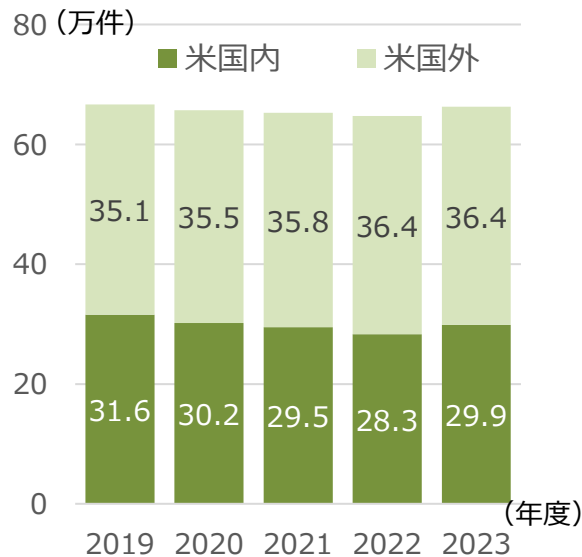
米国意匠出願件数（デザイン特許）

- 2024年度の出願件数は前年度から15.1%増の61,764件。
- 2024年10月時点の最終処分期間は22.0か月、FA期間は15.8か月。
（年単位での審査期間に関するデータは提供されていない。）



米国特許出願件数（国・地域別、意匠を含む）

- 米国外の出願人からの出願件数が過半数。
- 日本からの出願は減少傾向。
- 中国からの出願が増加傾向にあり、新出願の件数が日本をわずかに上回る。

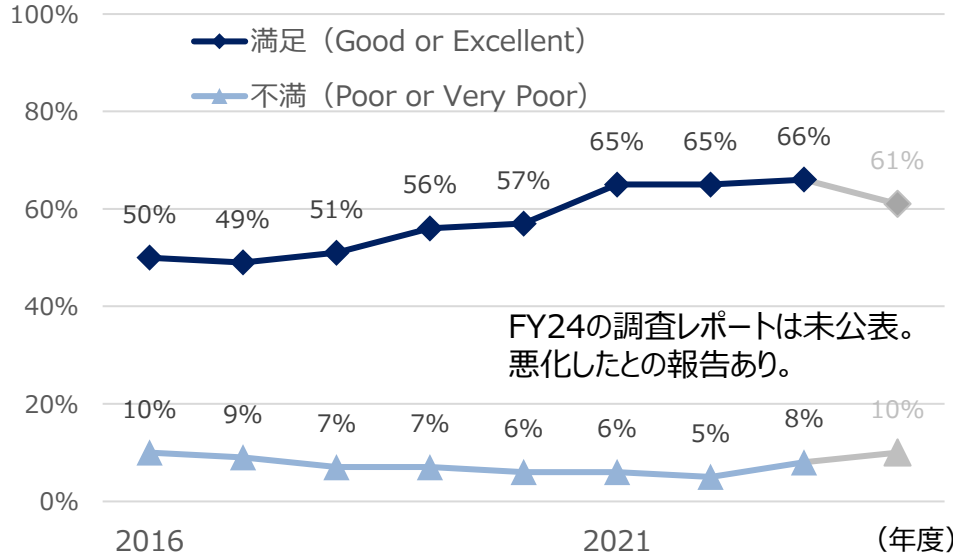


特許査定件数（2023年 企業別）

順位	企業名	件数	前年比	前年順位
1	SAMSUNG ELECTRONICS	9,036	5% ↑	1
2	LG	4,170	9% ↓	3
3	IBM	3,953	15% ↓	2
4	QUALCOMM	3,886	46% ↑	10
5	TAIWAN SEMICONDUCTOR	3,719	22% ↑	6
6	CANON	3,199	5% ↑	5
7	TOYOTA	2,667	12% ↓	4
8	ALPHABET	2,579	23% ↑	15
9	APPLE	2,568	11% ↑	14
10	HUAWEI	2,290	24% ↓	7

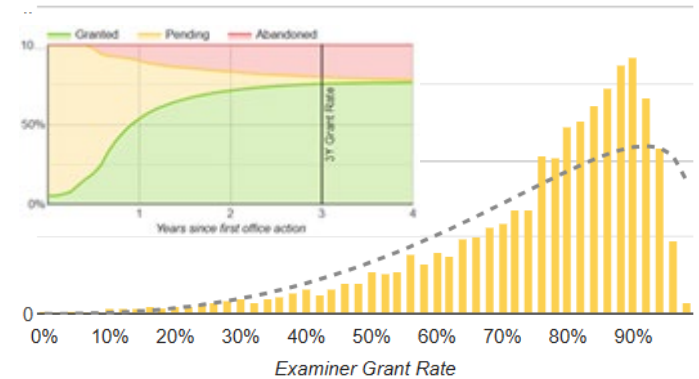
特許審査の質

- USPTOは半年単位で約3,000者に対してアンケート調査を実施。
- 2023年度第4四半期では66%が肯定的評価。
- 審査官による審査のばらつきが大きいという意見は多い。



出所：USPTO Patents External Quality Survey に基づいて作成

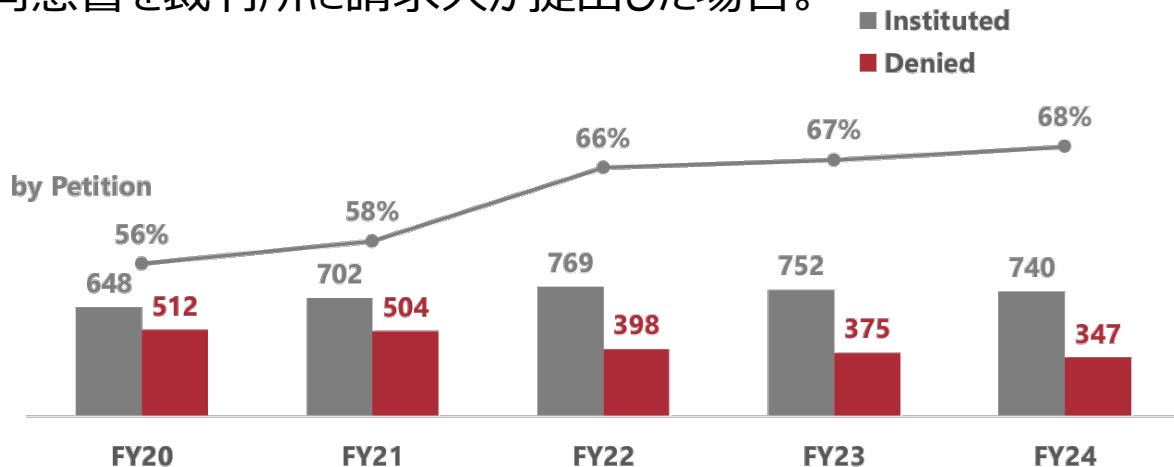
審査官の特許査定率分布
(出願から3年後)



出所：Patent Bots

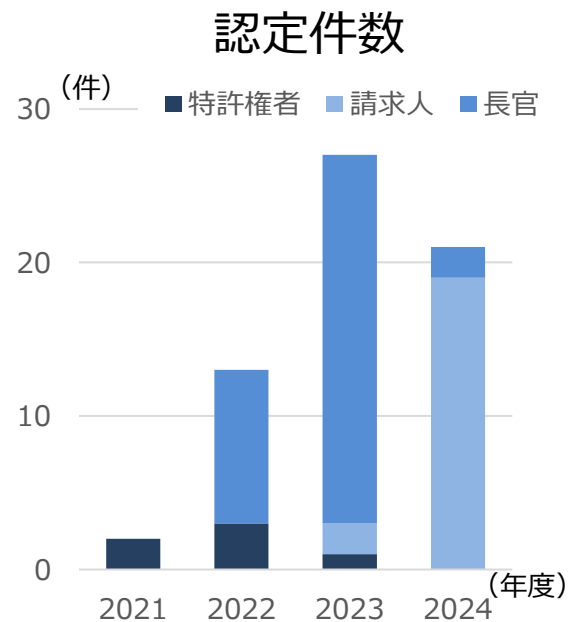
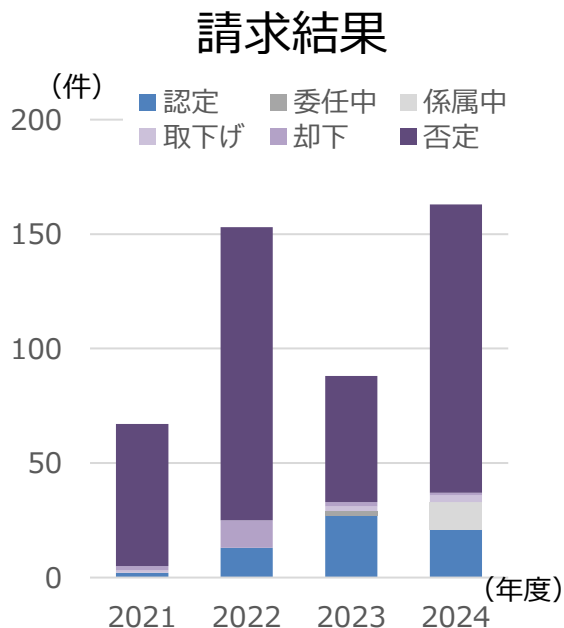
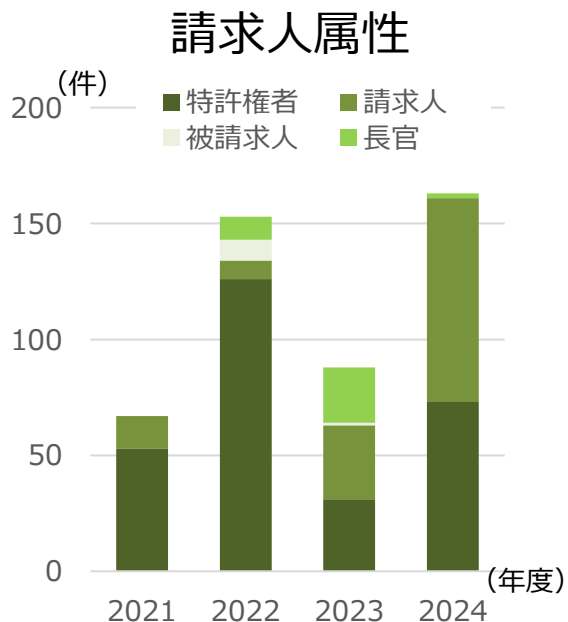
<参考> PTABにおける審理開始手続

- PTABは、IPRの審理開始を裁量で判断できる。
- USPTOは2022年にガイダンスを公表し、審理開始を拒否しない場合について説明。
 1. 請求人が特許無効を示す説得力ある証拠を提示した場合。
 2. 被請求人がITC手続を根拠としてFintivルールに基づく却下を申し立てている場合。
 3. IPRが審理開始された場合に、IPRで提起可能だった無効事由を訴訟で追及しない旨の同意書を裁判所に請求人が提出した場合。



<参考> PTAB決定に対する長官レビュー

- 2021年6月29日から暫定手続の運用を開始。
- 2024年度末までの長官レビュー認定率は13%。
- 長官も自発的にレビューを実施。



特許関連の手数料改定 (2025年1月19日予定)

- USPTOは、特許の手数料を改定予定。変更額の大きい手数料は以下のとおり。

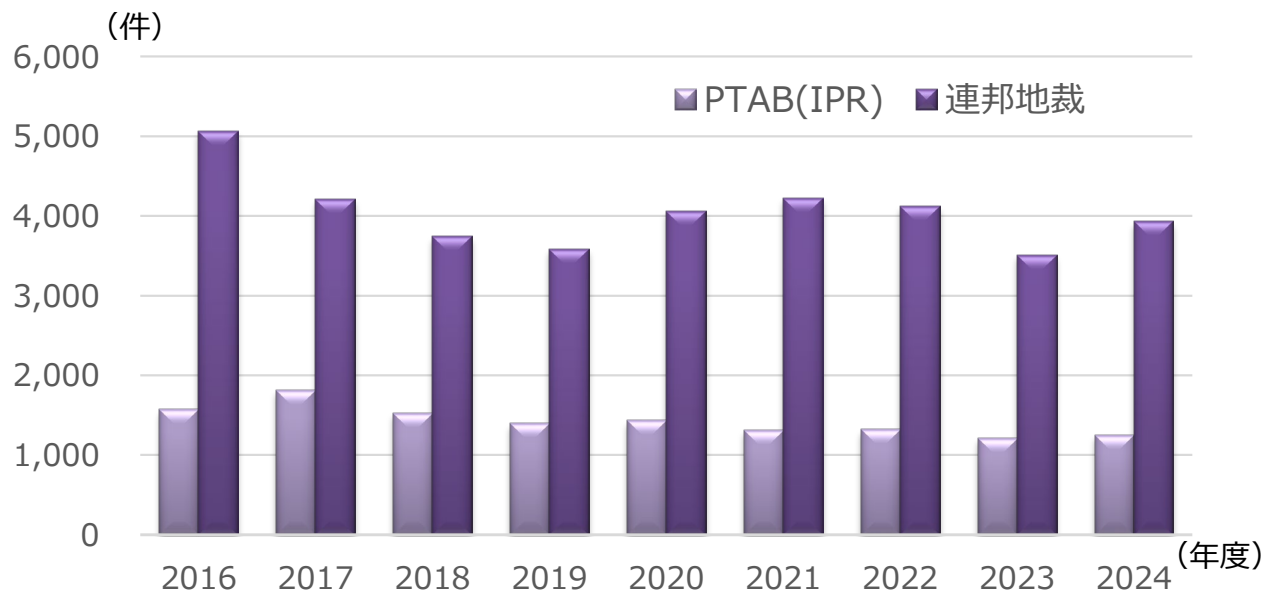
特許関係手数料	現行	改定後
継続性出願の手数料		
優先日から6年以上経過した出願	-	\$2,700
優先日から9年以上経過した出願	-	\$4,000
継続審査請求の請求料		
1回目	\$1,360	\$1,500
2回目以降	\$2,000	\$2,860
医薬品等関連の特許期間延長		
出願料	\$1,180	\$2,500
請求項数に応じた手数料 (1クレーム当たり)		
クレーム数が20を超える場合	\$100	\$200
独立クレームが3を超える場合	\$480	\$600
IDSの手数料		
文献数51以上100以下	-	\$200
文献数101以上200以下	-	\$500
文献数201以上	-	\$800

デザイン特許関係手数料		
出願手数料	\$220	\$300
サーチ手数料	\$160	\$300
審査手数料	\$640	\$700
発行料	\$740	\$1,300

PTAB関係手数料	現行	改定案
IPR申請料		
申請料 (クレーム数20未満)	\$19,000	\$23,750
1クレームあたりの追加手数料	\$375	\$470
IPR審理開始決定後の手数料		
手数料 (クレーム数20未満)	\$22,500	\$28,125
1クレームあたりの追加手数料	\$750	\$940
PTAB審決の長官レビュー		
申請料	-	\$452

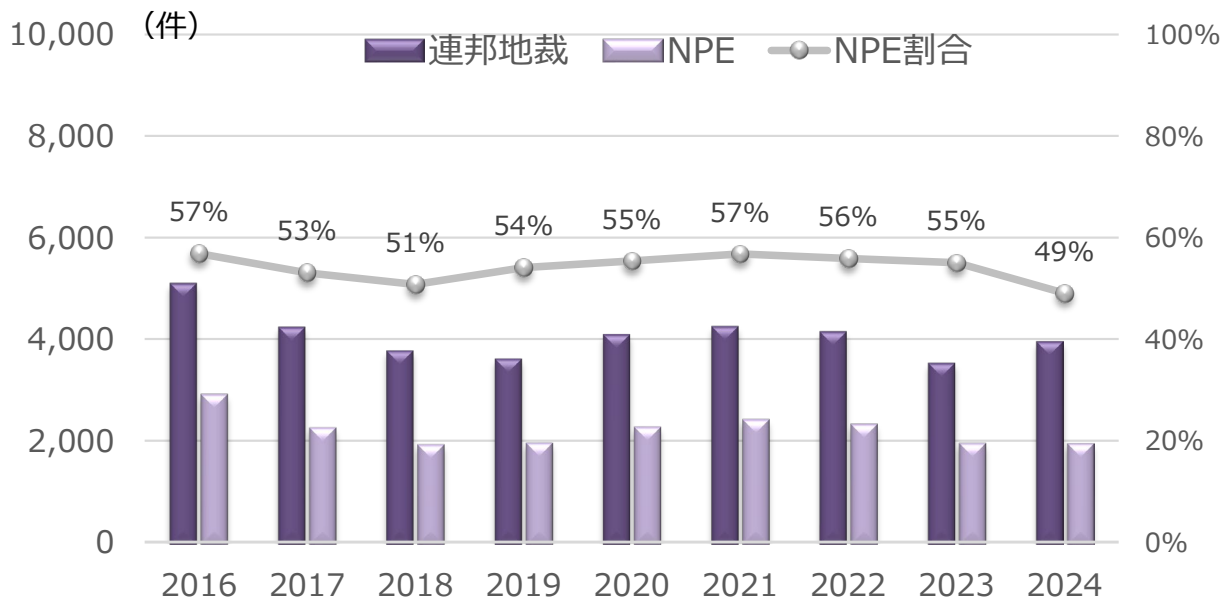
審判・裁判件数

- PTABへの審判（IPR+PGR）請求件数は1,288件で前年と同等。
- 連邦地裁への特許訴訟件数は前年度比12%増の3,928件。



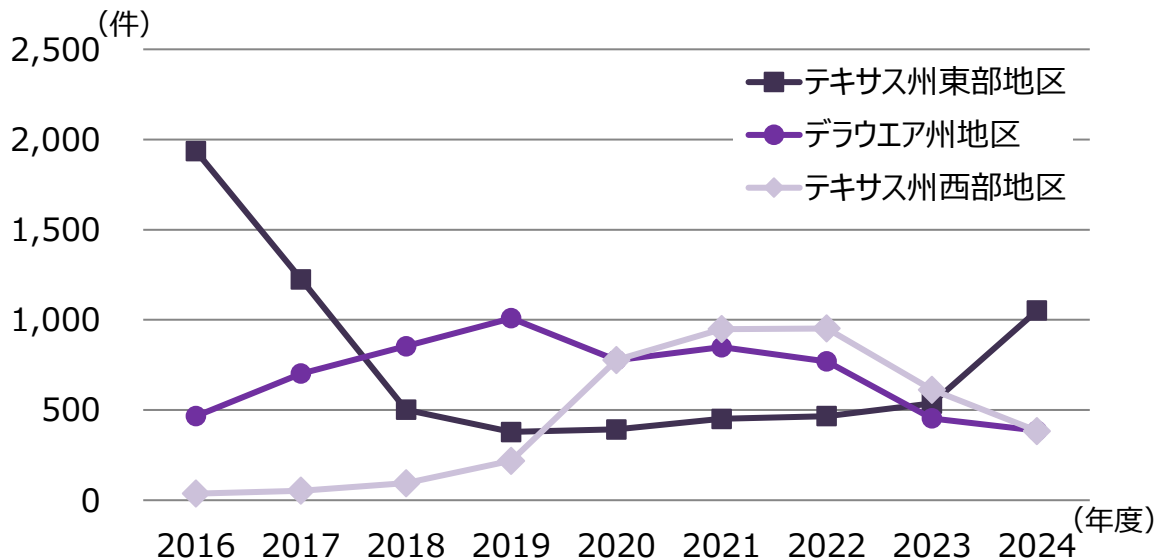
裁判を巡る問題

- 特許発明の非実施主体(NPE)による訴訟提起が半数程度。
- 第三者による訴訟資金提供について開示義務を導入する動きあり。
→資金に乏しい特許権者が権利行使しにくくなるとの批判もある。



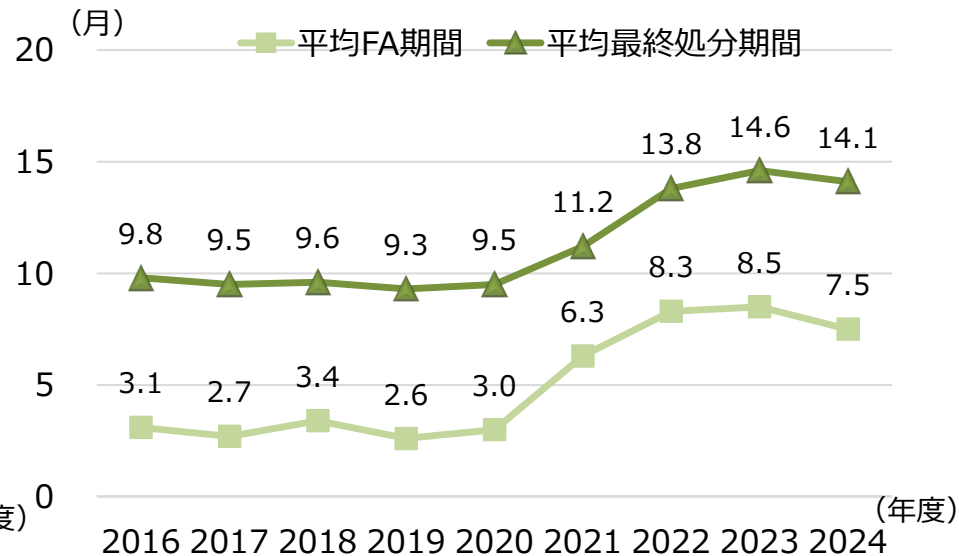
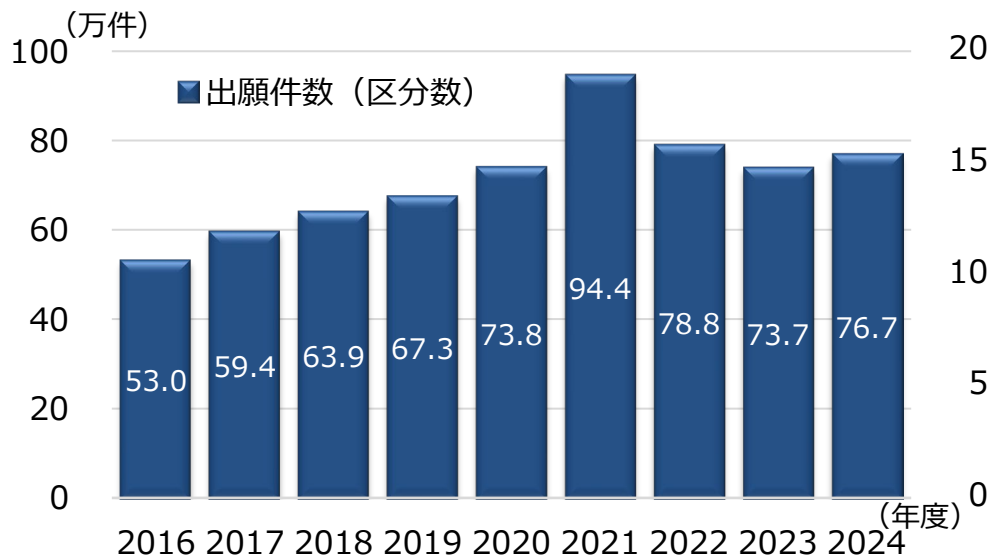
裁判を巡る問題

- テキサス州東部地区の訴訟件数が急増。
- テキサス州西部地区は、12の地区内支部に対して特許訴訟の無作為割当てを開始。Albright裁判官への集中が緩和され、訴訟件数が減少。
- デラウェア州地区は、第三者から訴訟資金を提供されている当事者らに情報開示を求める命令が発出され、訴訟件数が減少。



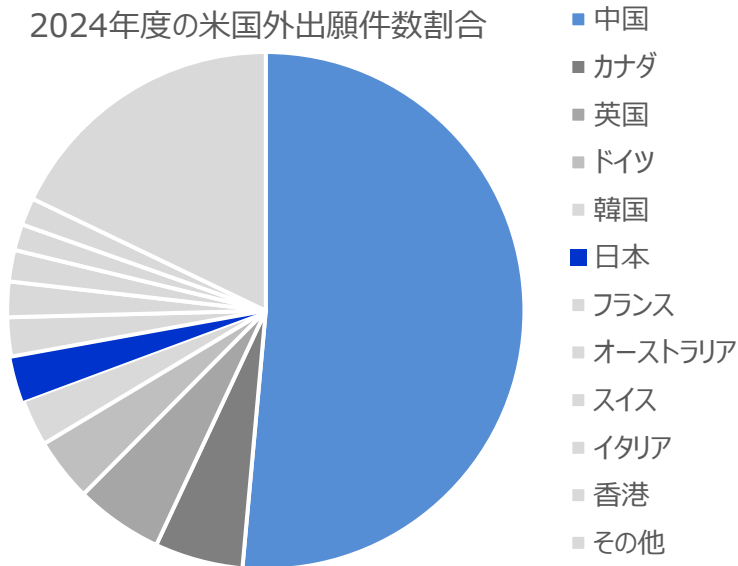
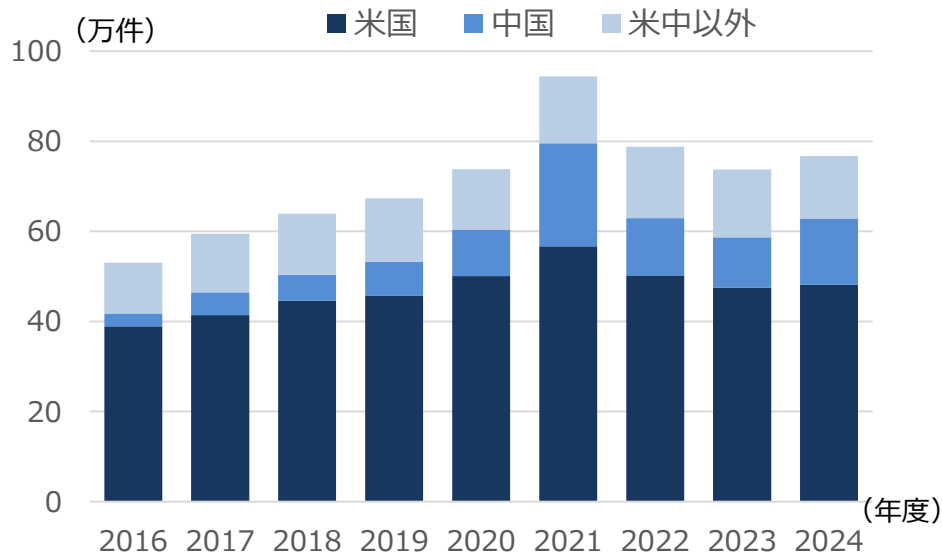
米国商標出願件数

- 出願件数（区分数）は前年度から4.1%増の767,138件。
- ビジネスの変化や商標手数料値上前の大量出願の影響で2021年度に急増。
- 最終処分期間は14.1か月、FA期間は7.5か月でいずれもやや改善。



米国商標出願件数（国・地域別）

- 米国外からの出願割合が37%。
- 中国からの出願が146,999件で米国外からの出願の半数程度。
- 日本からの出願は8千件/年程度で推移。



商標関連の手数料改定 (2025年1月18日予定)

- USPTOは、商標の手数料を改定予定。変更額の大きい手数料は以下のとおり。

商標関係手数料	現行	改定後
商標出願時の手数料		
商標出願手数料 (紙、1区分)	\$750	\$850
商標出願手数料 (TEAS Standard、1区分)	\$350	廃止
商標出願手数料 (TEAS Plus、1区分)	\$250	廃止
商標出願手数料 (電子、1区分)	-	\$350
指定商品・役務を自由記載する場合の手数料	-	\$200
指定商品・役務に関する情報に不備があった場合の手数料	-	\$100
1区分における文字数が1,000文字を超える場合の手数料	-	\$200
権利更新時の手数料		
権利の更新手数料	\$300	\$325
更新時の使用宣誓書のための手数料 (電子)	\$225	\$325
その他の手数料		
審査段階での第三者による情報提供の手数料	\$50	\$150

TEAS Standard



TEAS Plus



商品・役務の記載条件が厳格



電子出願システム (TEAS Plusの後継機)

さいごに～海外展開で気を付けたいこと～

- 米国の知財制度・運用について日本との相違がある点に留意。

日本と同じ特許クレームでOK？
米国企業・大学と協力できる？
文献調査はどうしたら良い？
警告状にどう対応したら良い？



商標の使用主義って何？
使用の証明ってどうする？
商標が盗まれたら対抗措置は？
侵害だと言われたらどうする？

- 個別具体的な問題には専門家のサポートを受けることも大切。
- 米国には日本語で相談できる知財専門家も多数。
- ジェトロのウェブサイトでの情報も参考に。

ご質問・お問い合わせ
ジェトロ ニューヨーク事務所 知的財産部
ippt@jetro.go.jp

